|  |
| --- |
| 様式１(危険物質投与ガイド３項) |

　　　　　　　　発がん物質等危険物質投与実験申請書　　　　　No．

　　 　　年　　月　　日

長崎大学長　殿

 「発がん物質等危険物質の投与実験」を申請いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 動物実験計画書受付番号 | 申請者の所属･職名 | 氏名 | 緊急連絡先 |
|  |  | 　　　　　　　　　　　　 |  |
| 研究課題 |
|  |
| 危険物質投与実験を申請する飼育室・実験室名 |
|  |
| 実験実施者（※ 学部学生及び大学院生については，職名は不要。） |
| 所属・職名 | 氏　名 | 所属・職名 | 氏　名 |
|  |  |  |  |
|  | 　 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 投与物質について [名称・分子量・性状 (外界(温度・pH・光など)での安定性(文献等を引用し具体的に))] |
|  |
|  [人体に対する毒性･発がん性のIARCの評価 (該当する番号を○で囲む。４の場合は説明)]　１．グループ１（発がん性がある）　２．グループ２Ａ（おそらく発がん性がある）　３．グループ２Ｂ（発がん性があるかもしれない）　４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実験について（動物実験計画書のうち、当該実験に関わるものを記載） [実験の目的] |
|  |
|  [実験に使用する動物]　　動物種：　　　　　　　　　　系　統：　　　　　　　　　　　性(雌雄)：　　体重(週齢)：　　同時使用動物数：　　　　　　　　　　同時使用ケージ数： |
|  [飼育期間(予定)]　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日まで |  [投与期間(予定)]　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日まで |
|  [投与方法・頻度・総投与量] |
|  [投与した危険物質等の動物体内での代謝・排泄・蓄積など、飼育室・ケージ内での有害物質の蓄積の有無等] |
| 本実験における安全性・安全対策について [従事者等が、発がん物質等危険物質に暴露した場合の対処方法(具体的に)] |
|  |
|  [飼育室及び実験室の汚染防止策および汚染された場合の対処方法(具体的に)] |